

# 令和4年第9回定例公安委員会会議録

開催日時 令和4年3月24日(木) 午前11時10分～午後2時40分

開催場所 警察本部

## 第1 定例会議

1 開催時間 午後1時30分～午後2時5分

### 2 出席者

公安委員会 勝部委員長 久本委員 衣笠委員

警察本部 服部警察本部長 川島警務部長 岡山首席監察官  
前田生活安全部長 土井田刑事部総括参事官 柴田交通部長  
加藤警備部長 青木警察学校長 見垣情報通信部長  
水谷警務部参事官

(事務局等～山脇公安委員会補佐室長、総務課員)

### 3 議題事項

- 運転免許更新に係る審査請求の裁決(警務部)
- 鳥取県道路交通法施行細則の一部改正(交通部)

#### (1) 運転免許更新に係る審査請求の裁決

警察本部から、運転免許更新に係る審査請求について、本件請求を棄却する旨の裁決案の説明がなされた。

#### 委員

審理結果や裁決案について事前に説明を受けており、案のとおりで良い。

#### 委員

法令に基づきなされた処分であり、案のとおりで良い。引き続き、県民に対し、道路交通法の周知に努めていただきたい。

## (2) 鳥取県道路交通法施行細則の一部改正

### 警察本部

鳥取県道路交通法施行細則を3点改正する。

1点目は、安全運転管理者の届出等の提出数を2通提出としているところ1通とする。現行では、安全運転管理者等の選任等の届出書は2通提出することとしている。また、安全運転管理者等の選任の要件として、自動車の運転管理能力を有すると公安委員会の認定を受けようとする者についても申請書を2通提出することとしているが、いずれも1通とする。これは、警察行政手続サイトによるオンライン申請が可能となり、複数通の提出が不要となったことから、オンライン申請、窓口申請を問わず1通とする。

2点目は、自動車に積載物を積載して運行することができる高さの上限について、公安委員会が道路等の状況により支障がないと認めた区間は、4.1メートルを超えない範囲で定めることができる。現在、鳥取県公安委員会では78区間を指定し、高さの上限を4.1メートルと規定しているところ、毎年、運輸業界団体等で構成される「背高車両委員会」が、警察庁等に指定道路の追加を要望しており、令和3年に要望された区間のうち、道路管理者等と調査した結果、4区間を追加指定する。この2点の施行日は、本年4月1日とする。

3点目は、運転経験の期間の特例規定を削除する。通常、第二種免許受験資格は、第一種免許取得後3年以上の運転経験が必要であるが、「旅客自動車教習所制度」による講習を終了した者は、運転経験2年で受験可能となる特例が設けられているところ、道路交通法施行令の一部改正により、同制度が廃止されるため削除する。この施行日は、本年5月13日とする。

### 委員

詳細について事前に説明を受けたが、申請が簡素化されたり、県民の利便性が高まるものなので、このとおりに進めていただきたい。

### 委員

法令等によるものなので、このとおりで良い。

## 4 報告事項

○鳥取県警察直轄警察犬犬舎の完成（刑事部）

○4月中の入校及び訓練概況等（警察学校）

(1) 鳥取県警察直轄警察犬犬舎の完成（刑事部）

#### 警察本部

本日、直轄警察犬の犬舎の引渡しを受けた。犬舎は、木造平屋建て、9.8平方メートルであり、警察学校敷地内に建築した。

直轄警察犬は本年中に購入予定であり、犬種はジャーマンシェパード、使役の主体は、原臭を元に歩行経路の追及などを行う足跡追及である。本年4月1日から運用を開始し、今後、開始式を予定するなど報道機関を通じて広報予定である。

県警察では、直轄警察犬の運用を早期に軌道に乗せるとともに、囑託警察犬と直轄警察犬が連携した活動を確立し、警察犬制度の活性化を目指す。

#### 委員

出動がない時の対応状況はどうか。

#### 警察本部

訓練を行うほか、食事や散歩等の回数が決まっているので、休日も含めて職員が対応する。

#### 委員

愛情を注いで訓練を行ってほしい。活躍を期待している。

#### 委員

県警察にとっては念願の直轄警察犬導入であり、捜査や行方不明者捜索の初動対応向上が期待でき、県民の安心安全につながるものだと思う。

#### 委員

警察犬は多くの場面で活躍しているが、県民にとっては目にする機会が少なく、あまり身近な存在ではないと思うので、このような機会を捉え、県民に見える広報を行っていただきたい。

### (2) 4月中の入校及び訓練概況等（警察学校）

#### 警察本部

4月中は、1課程の専科を行うほか、新年度採用の初任科第95期及び第96期、警察行政職員等初任科第32期が入校し、採用時教養を行う。入校式は4月5日に予定しているが、コロナ禍であることから、昨年に引き続き出席者を縮小し、家族の出席は見合わせる。入校後、しばらくは特別生活指導期間としており、マラソンや登山訓練などの各種訓練や行事を集中的に実施する。

3月8日に初任補修科第41期が卒業し、本年度の学校教養の全課程が終了した。

#### 委員

新年度入校する職員には、集団生活を通し、警察職員として必要なことを学んでいただきたい。教官には、立派な警察官となるよう、しっかりと指導していただきたい。

#### 委員

女性警察官の割合はどうか。

#### 警察本部

現在、県警察では、13パーセントを目標としている。新年度に入校する者のうち、女性警察官は約3割を占める。

#### 委員

学校生活を通し、心技体を鍛えていただきたい。

#### 委員

警察官として育成するために重要な時期だと思うので、しっかりと教養を行うとともに、初任科生は不安を抱えている部分もあると思うので、サポートも行っていただきたい。

## 第2 その他の公安委員会活動

### 1 意見の聴取

運転免許課から、道路交通法に基づく意見の聴取2件について、事案概要、処分理由、当事者の陳述要旨、基本量定等を詳細に聴取し量定を決定した。

### 2 聴聞

運転免許課から、道路交通法に基づく聴聞1件について、事案概要、処分理由、当事者の陳述要旨、基本量定等を詳細に聴取し量定を決定した。

### 3 報告事項

- ・ 審査請求の受理
- ・ 新型コロナウイルス感染症への対応状況

4 決裁

- ・ 運転免許更新に係る審査請求の裁決
- ・ 公文書開示請求に対する決定
- ・ 自転車防犯登録の指定団体に関する告示
- ・ 特定抗争指定暴力団等の指定期限延長
- ・ 鳥取県道路交通法施行細則の一部改正

5 公安委員会委員間の事前検討・協議等

6 公安委員会補佐室からの事務連絡等

公安委員会補佐室から当面の行事予定等について確認と説明があり、了承した。